

令和3年度 太田市の財政事情

今回お知らせする財政状況は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までのもの及び令和3年10月1日から令和4年3月31日までのものです。

なお予算を整理する出納整理期間(令和4年4月1日から令和4年5月31日)の歳入、歳出を含んでいないため決算額とは異なります。また、金額の端数は整理してあります。

■収入及び支出の概況

◆ 一般会計

歳 入

内 容	項 目	予算額	収入済額	うち下半期収入済額
市民税や固定資産税など	市税	366億7058万円	365億4538万円	160億1277万円
特定の事業を行うため国から交付されたお金	国庫支出金	226億8355万円	206億6056万円	163億3105万円
特定の事業を行うため県から交付されたお金	県支出金	70億5893万円	50億8989万円	43億2108万円
道や建物など、長く使う施設などを建てるために借るお金	市債	64億7653万円	50億6093万円	50億6093万円
地方消費税のうち人口割合などに応じて交付されたお金	地方消費税交付金	56億1176万円	56億1176万円	26億5081万円
他の項目に分類されないお金	諸収入	36億2731万円	29億9095万円	24億9570万円
財源不足を補うため財政事情に応じて国から交付されたお金	地方交付税	27億1126万円	27億1126万円	21億3108万円
特定の事業を行うためもらったお金	寄附金	17億4037万円	17億4695万円	9億7640万円
公共施設の使用料や事務の手数料	使用料及び手数料	14億8459万円	14億2476万円	8億1718万円
財産収入やそのほかの歳入	その他	60億2991万円	57億2516万円	30億8338万円
	合計	940億9479万円	875億6760万円	538億8038万円

収入率	93.1%	57.3%
-----	-------	-------

歳 出

内 容	項 目	予算額	支出済額	うち下半期支出済額
幼児やお年寄り、体の不自由な人のために使われたお金	民生費	410億3864万円	342億4777万円	215億9437万円
小、中、高等学校の経費や市民の学習・文化活動に使われたお金	教育費	110億2862万円	89億604万円	42億4447万円
市役所の全般的な事務に使われたお金	総務費	92億2866万円	76億3811万円	42億996万円
道路や河川、公園など土木工事に使われたお金	土木費	82億2284万円	62億1020万円	27億8741万円
借入金を返済するために使われたお金	公債費	79億308万円	78億9795万円	41億9174万円
ごみ・し尿処理施設や予防接種などに使われたお金	衛生費	77億2729万円	61億8960万円	34億1695万円
消防活動や災害を防ぐために使われたお金	消防費	39億5234万円	35億848万円	19億1375万円
商業や工業の発展のために使われたお金	商工費	27億7577万円	25億3783万円	5億9501万円
農業、畜産業の発展や土地改良などに使われたお金	農林水産業費	15億6085万円	13億685万円	6億8101万円
議会費や労働費など、そのほかの歳出	その他	6億5670万円	5億3325万円	2億5780万円
	合計	940億9479万円	789億7608万円	438億9247万円

支出率	83.9%	46.6%
-----	-------	-------

※歳入、歳出ともに令和2年度からの繰越分を含みます。

◆ 特別会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	207億3227万円	192億5343万円	184億5748万円
	うち下半期の執行額	112億3854万円	110億5255万円
住宅新築資金等貸付	1630万円	1629万円	103万円
	うち下半期の執行額	460万円	61万円
後期高齢者医療	26億1812万円	25億2867万円	23億6094万円
	うち下半期の執行額	16億6693万円	16億55万円
八王子山墓園	4928万円	4938万円	3501万円
	うち下半期の執行額	959万円	1606万円
介護保険	175億2806万円	148億3714万円	154億8079万円
	うち下半期の執行額	74億7153万円	83億9881万円
太陽光発電事業	2億6209万円	2億4026万円	2億224万円
	うち下半期の執行額	9174万円	3322万円

※入った額から使った額を差し引いた不足額は、他の会計からのやりくりで調整しました。

■ 住民の負担の概況

◆ 市民が負担した各種税金の内訳

	収入済額	うち下半期収入済額
固定資産税	178億4318万円	70億489万円
市民税	147億3715万円	75億32万円
市たばこ税	17億7513万円	8億9892万円
都市計画税	14億6762万円	5億7734万円
軽自動車税	7億2090万円	3041万円
入湯税	140万円	89万円
合計	365億4538万円	160億1277万円

◆ 市民一人あたりに使われたお金

人口 22万2562人(令和4年3月末現在)

項目	市民一人あたり	うち下半期分
民生費	15万3880円	9万7026円
教育費	4万16円	1万9071円
総務費	3万4319円	1万8916円
土木費	2万7903円	1万2524円
公債費	3万5487円	1万8834円
衛生費	2万7811円	1万5353円
消防費	1万5764円	8599円
商工費	1万1403円	2673円
農林水産業費	5872円	3060円
その他	2396円	1158円
合計	35万4851円	19万7214円

■財産、公債費及び一時借入金の現在高

◆ 財産の現在高

令和4年3月末現在

項目	現在高
有価証券等	5億6287万円
出資金	46億9488万円
基金	147億88万円
土地(山林を含む)	731万7882㎡
建物	86万1345㎡

◆ 市債の現在高(一般会計)

令和4年3月末現在

項目	現在高
教育債	114億982万円
土木債	75億1322万円
総務債	68億8060万円
保健衛生債	26億2180万円
臨時財政対策債	245億8437万円
その他	50億2382万円
合計	580億3363万円

※一時借り入れ金の現在高はありません。

※2022.5.1号広報に掲載してある「市債現在高(一般会計)」に数字の誤りがございました。正しくは上記表の通りです。

■財政の動向及び市の財政方針

◆令和4年度予算規模

(単位:千円・%)

会計区分	R4当初予算額	R3当初予算額	比較
一般会計	88,200,000	84,200,000	4.8
特別会計	41,667,633	41,095,362	1.4
合計	129,867,633	125,295,362	3.6

◆令和4年度予算の特徴

(1) 過去最大の予算規模

一般会計の予算規模は882億円で、過去最大となりました。内容としては、障がい者や子ども、高齢者、生活困窮者を支援するための社会保障費が大きな割合を占めています。

(2) 子育て支援など人にやさしいまちづくりのための予算

子育て支援として、太田市独自の施策である第3子以降子育て支援事業やこどもプラッツ推進事業、第2子子育て支援事業(給食費全額助成事業)、高校生世代医療費無償化事業を引き続き実施します。また、低所得の子育て世帯ベーシックサービス給付事業や重層的支援体制整備事業を新たに実施するほか、3回目のワクチン接種を行う新型コロナウイルスワクチン接種事業にも取り組みます。

(3) 第6次実施計画関連事業の着実な取り組み

(仮称)太田西複合拠点公共施設建設事業、市内公営住宅集約促進事業、西部消防署庁舎等建設事業、(仮称)市民体育館建設事業などのハード事業に取り組みます。また、ソフト事業として、上記の子育て支援各種事業のほか、ドクターカーの運用を含む救急医療対策事業や新エネルギー設備(蓄電池)設置推進事業、空家等除却補助事業、外国人児童生徒日本語指導事業などを実施します。

(4) 市民満足度の向上

満足度の低い道路網の整備については、道路維持費を拡充するなど、引き続き重点的に取り組むほか、要望の多い住宅リフォーム支援事業についても引き続き実施します。

(5) 財源の確保

市民税法人と固定資産税の増により市税全体では360.4億円(前年度比5.8%増)を見込んでいます。他にも国・県支出金や企業版ふるさと納税寄附金、財政調整基金からの繰入れ、さらには世代間の負担の公平を図るために市債を発行して、必要な財源の確保を図ります。